

(別紙様式2)

平成28年度の目標及びその達成に向けた活動計画(案)

都道府県名： 愛媛県
農業委員会名： 今治市農業委員会

I 法令事務(遊休農地に関する措置)

1 現状及び課題

現 状 (平成27年12月末現在)	管内の農地面積(A) 5,832 ha	遊休農地面積(B) 469 ha	割合(B/A×100) 8.0 %
課 題	農地の利用状況調査の円滑な実施と遊休農地の所有者等への指導徹底が必要。		

※ 遊休農地面積は、農地法第30条第1項及び第2項に規定する農地の利用状況調査により把握した同条第3項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

2 平成28年度の目標案及び活動計画案

目 標 案	遊休農地の解消面積 25 ha			
	目標案設定の考え方:前年度解消面積の実績を踏まえ、前年度と同じ解消面積を目標とした。			
活 動 計 画	農地の利用状況調査	調査実施時期	調査員数(実数)	調査結果取りまとめ時期
		重点実施時期8月～11月	66 人	11月～12月
	調査方法	担当地区の農業委員等が道路からの目視による巡回調査を行う。		
遊休農地への指導	実施時期:12月～1月および必要があると認めるときは随時。			

※1 目標案は、1年間に1の遊休農地面積をどの程度減少させるかを記入

※2 目標案には、市町村等が策定した目標を農業委員会が共有している場合には、当該市町村等の目標を記入しても差し支えない(以下同じ)

3 地域の農業者等からの意見等

目標案に対する意見等	
活動計画案に対する意見等	

※ 地域の農業者等から寄せられた主な意見等について、同内容のものは集約して記入

4 地域の農業者等からの意見等を踏まえた平成28年度の目標及び活動計画

目 標	遊休農地の解消面積 ha			
活 動 計 画	農地の利用状況調査	調査実施時期	調査員数(実数)	調査結果取りまとめ時期
			人	
	調査方法			
遊休農地への指導	実施時期:			

II 促進等事務

1 認定農業者等担い手の育成及び確保

(1) 現状及び課題

現 状 (平成27年12月末現在)	農家数	5,810 戸	認定農業者	特定農業法人	特定農業団体
	うち主業農家	553 戸	220 経営	0 法人	0 団体
	農業生産法人数	27 法人			
課 題	農業就業人口の減少及び高齢化が進んでおり、それに伴い、果樹園を中心とした耕作放棄地の増加にも繋がっているため、後継者・新規就農者や農業生産法人を含めた認定農業者の育成を促進する必要がある。				

※ 農業者や農業経営体の把握時点が異なる場合には、欄外にそれぞれの把握時点を注記

(2) 平成28年度の目標案及び活動計画案

	認定農業者	特定農業法人	特定農業団体
目 標 案	5 経営	— 法人	— 団体
	目標案設定の考え方:担い手育成に取り組んでいる農林振興課が、過去数年の実績より目標としているものを農業委員会としても同課と連携し当該目標の達成を目指す必要がある。		
活動計画案	農業委員等から意欲のある農業者の情報収集を行い、農林振興課と連携し認定の推進活動を実施する。(通年)	—	—

※1 目標案は、1年間に(1)の認定農業者、特定農業法人及び特定農業団体をどの程度増加させるかを記入

※2 活動計画案は、目標案の達成のために何月に何を行うのか等詳細かつ具体的に記入

(3) 地域の農業者等からの意見等

目標案に対する意見等	
活動計画案に対する意見等	

※ 地域の農業者等から寄せられた主な意見等について、同内容のものは集約して記入

(4) 地域の農業者等からの意見等を踏まえた平成28年度の目標及び活動計画

	認定農業者	特定農業法人	特定農業団体
目 標	経営	法人	団体
活動計画			

2 担い手への農地の利用集積

(1) 現状及び課題

現 状 (平成27年12月末現在)	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
		5,832 ha	1,069 ha
課 題	集積面積は増加しているものの、担い手農業者の減少・高齢化等により、集積の伸び悩みが起こっている。		

※ これまでの集積面積は、把握時点において担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入

(2) 平成28年度の目標案及び活動計画案

目 標 案	集積面積 20 ha
	目標案設定の考え方:農林振興課が、農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想で定めている担い手への利用集積目標達成のために、農業委員会としても同課と連携し当該目標の達成を目指す必要があると考える。
活動計画案	<ul style="list-style-type: none"> ・年4回(6・9・12・3月)に広報誌による農業経営基盤強化促進法による利用権設定の制度等の周知。 ・制度等の周知時、担い手への農地の利用集積に向けた掘り起こし活動・あっせん活動の推進。

※1 目標案は、1年間に(1)の集積面積をどの程度増加させるかを記入

※2 活動計画案は、目標案の達成のために何月に何をを行うのか等詳細かつ具体的に記入

(3) 地域の農業者等からの意見等

目標案に対する意見等	
活動計画案に対する意見等	

※ 地域の農業者等から寄せられた主な意見等について、同内容のものは集約して記入

(4) 地域の農業者等からの意見等を踏まえた平成28年度の目標及び活動計画

目 標	集積面積 ha
活動計画	

3 違反転用への適正な対応

(1) 現状及び課題

	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)	割合(B/A×100)
現 状 (平成27年12月末現在)	5,832 ha	4 ha	0.1 %
課 題	地元農業者の目が行き届かない山間部等は、違反転用の発見が遅れがちであるため、重点的な監視活動が必要。		

※ 違反転用面積は、把握時点において管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して転用されている農地の総面積を記入

(2) 平成28年度の目標案及び活動計画案

目 標 案	違反転用の解消面積 2 ha 目標案設定の考え方:違反転用を確実に解消するためには、現状の概ね半数の違反転用の解消を目指す必要があると考える。
活動計画案	<ul style="list-style-type: none"> ・違反転用者への是正指導。(通年) ・8～11月 農地パトロールの強化。 ・12月 広報誌・ホームページにより所有者に適正管理を呼びかける。

※1 目標案は、1年間に(1)の違反転用面積をどの程度減少させるかを記入

※2 活動計画案は、目標案の達成のために何月に何を行うのか等詳細かつ具体的に記入

(3) 地域の農業者等からの意見等

目標案に対する意見等	
活動計画案に対する意見等	

※ 地域の農業者等から寄せられた主な意見等について、同内容のものは集約して記入

(4) 地域の農業者等からの意見等を踏まえた平成28年度の目標及び活動計画

目 標	
活動計画	